

# 消 防 建 築 同 意 書

※消防受付欄		※ 決 裁 欄						※同意番号欄	
		消防長	署 長	課 長	課長補佐	係 長	係	主 務 担当者	年 月 日
									第 号
年 月 日					申請者氏名				
1. 建築主住所氏名		電話 番 〒							
2. 設計者資格 住所氏名 建築士事務所名									
敷地面積	イ. 地名地番								
	ロ. 用途地域	1低層、 2低層、 1中高、 2中高、 1住居、 2住居、 準住居 近商、 商業、 準工、 工業、 工専、 指定なし							
	ハ. 防火地域	防火、 準防、 22条、 指定なし							
4. 主要用途									
		申 請 部 分	申 請 以 外 の 部 分	合 計			※ 8 空地比		
5. 敷地面積									
6. 建築面積									
7. 延べ面積		(            )	(            )	(            )					
9. 申請建築物棟別概要 第 号	イ. 用途		二. 屋根葺材						
	ロ. 工事種別		ホ. 外 壁						
	ハ. 構造		ヘ. 軒 裏						
			階 別	階	階	階	階	階	合計
	ト. 床面積	申請部分		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
		申請以外の部分		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
		合計		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	チ. 最高の高さ		m	リ. 最高の軒の高さ		m	ヌ. 居室の床の高さ		m
	ル. 消防設備の種類								
<p>(注意) この同意書は、消防本部で必要な資料ですから申請建築物の配置図、平面図、設計図書を添付して確認申請書と一緒に提出していただくものです。</p> <p>上記の施設及び消防設備は、消防法及び、火災予防条例に適合していなければならないので、同意書添付図に明細に記入してください。</p>									

※ 調 査 事 項

政令別表第一 ( ) 項

下記の通り調査の結果、火災予防上支障なきものと認め消防法第7条に基づき同意します。

年 月 日

調査員

建 築 物 状 況

区 分	根 拠 法 令		区 分	根 拠 法 令	
道路と敷地	法42条・43条・44条		排煙設備	令126条の2	
屋 根	法22条・63条		非常照明装置	令126条の4	
外 壁	法23条~25条・62条		非常進入口	令126条の6	
軒 裏	法25条・62条		避難通路	令128条	
開 口 部	法23条・64条		内装制限	法35条の2・令128条	
防 火 区 画	令112条・113条・114条		梯子車着梯空地		
指 定 水 利					

消 防 設 備 等 状 況

区 分	根 拠 法 令	基 準 有 無	計 画 有 無	指 導 事 項
防火管理者の判定	法8条	有・無	有・無	収容人員 ( 人)
無窓階の判定	規5条の2	有・無	有・無	
地階の判定	建令1条	有・無	有・無	
防炎物品	法8条の3	有・無	有・無	
消 火 器	令10条・条 ( 条)	有・無	有・無	
屋内消火栓設備	令11条	有・無	有・無	
スプリンクラー設備	令12条	有・無	有・無	
水噴霧消火設備等	令13条~18条	有・無	有・無	
屋外消火栓設備	令19条	有・無	有・無	
動力消防ポンプ設備	令20条	有・無	有・無	
自動火災報知設備	令21条・条 ( 条)	有・無	有・無	
ガス漏れ火災警報設備	令21条の2	有・無	有・無	
漏電火災警報器	令22条	有・無	有・無	
非常警報器具	令24条	有・無	有・無	
非常警報設備	令24条	有・無	有・無	
非常放送設備	令24条	有・無	有・無	
避難器具	令25条	有・無	有・無	
誘導灯・標識	令26条	有・無	有・無	
消 防 用 水	令27条	有・無	有・無	
排 煙 設 備	令28条	有・無	有・無	
連結散水設備	令28条の2	有・無	有・無	
連結送水管	令29条	有・無	有・無	
非常コンセント設備	令29条の2	有・無	有・無	
消防機関に通報する火災報知設備	令23条	有・無	有・無	

火災予防上及び消火活動上支障があるものとして届出を要するもの

防火対象物使用開始届		ヒートポンプ冷暖房機		アセチレン
少量危険物・指定可燃物		炉・厨房設備・温風暖房機		液化石油ガス
火花を生ずる設備		ボイラー・給湯湯沸設備		生 石 灰
放電加工機		乾燥設備・サウナ設備		毒 物
急速充電・燃料電池・発電・変電・蓄電池設備		ネオン管灯設備		劇 物

危 険 物 製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所 (第 類 指定数量 倍)